

令和4年度 事業計画

1 基本方針

新型コロナウイルス感染症の終息については、依然不透明な状況ですが、ワクチンの3回目接種、治療飲み薬の承認など、明るい兆しも見え始めています。鹿山会としても、このような状況を踏まえ感染拡大防止に十分留意しつつ、各事業の推進に努めてまいります。

本年は、佐倉藩主堀田正順公が1792年（寛政4年）に藩校「学問所」を創立以来、230周年の記念すべき年となります。

鹿山会としても節目をお祝いする記念事業を実施いたします。

また、在校生がコロナ禍にあっても心豊かな高校生活を送れるよう必要な支援を行うとともに、その他教育環境の充実に一層の支援を行います。さらに、藩校時代からの歴史と伝統を継承していくため、鹿山文庫関係資料・佐倉高校記念館の保存等に努めてまいります。

具体的には、次の実施要領に沿って諸事業を展開することといたします。

2 実施要領

(1) 会議等の開催

・総会、評議員会、役員会の開催

※新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、中止または縮小開催とする場合があります。

(2) 各支部及び同期会の総会等に会長等が出席し、連携を強化。

(3) 各委員会の活動

□総務委員会

①総会、役員会等の会議開催

②年会費・入会金の納入通知及び収納事務

（年会費納入は10月に通知）

③事業計画・報告案、予算・決算案等の作成

④各支部との連絡調整

⑤藩校創立230周年記念事業の準備、運営

⑥県立移管120周年記念誌の販売

※地域交流施設で1部2,000円
(約200部、郵送等はしない)

□広報委員会

① 鹿山会報第18号の編集・発行

発行日予定：10月20日(木)

配布先：会員(約17,000人)及び在校生等(約2,000人)

印刷部数：1万9,000部

② 鹿山会ホームページの管理運営

鹿山会及び母校に関する情報発信、更新回数6回他

□教育振興委員会

①生徒奨励

・新入生への校章贈呈

・卒業生に記念品贈呈

・「鍋山祭」への助成

・卒業生による講演会「ようこそ先輩」への助成

・教育環境整備支援

②部活動奨励

・関東大会(準ずるものを含む)以上の競技会等への参加助成

③国際交流支援

・シンガポール、オランダ、ドイツ(イギリス)への派遣事業の助成

□鹿山文庫委員会

①「鹿山文庫関係資料」等の保存管理・展示充実に協力

②鹿山文庫講演会を開催(母校と共催)

・日時 11月26日(土)14:00～

・会場 母校・地域交流施設研修室

・テーマ 未定

・講師 未定

・募集人数 未定

③全国藩校サミットへ参加

「第19回全国藩校サミット福山大会」11月19日(土)～20日(日)

広島県福山市で開催予定

(4) 藩校創立 230 周年記念事業の実施

① 記念植樹

本校東館前（予定地）に「陽光桜」の植樹。

② 記念バッジの作成、配布

生徒のデザインによる記念バッジを作成。（1,500 個作成予定）

在校生、総会出席者等に配布。

③ 在校生「探究学習」推進に向けた環境整備支援

令和 4 年度から新指導要領により、「総合的な探究の時間」が設置されることとなり、これに向けた学校の先進的な取り組みを支援する。

（具体的な支援内容）

・生徒が自主的な学習を進められる環境整備

自由に組み合わせができる机、椅子、その他必要な機器の整備。

探求学習

生徒自らが社会の課題を発見し、横断的・総合的な学習と主体的な調査・研究を通じて、課題解決を目指す。

④ 記念座談会の開催

総会開催に併せて、藩校創立 230 周年に因んだ記念座談会の開催。

（参加予定）

佐倉堀田家 13 代当主 堀田正典氏

千葉市郷土博物館 外山信司氏

藤橋陽子 鹿山会副会長（司会）

令和4年度 鹿山会予算

1 一般会計

(単位：円)

(収入の部)

| 科目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 備考 |
|-------|------------|------------|-----------|-------------------|
| 1 入会金 | 1,280,000 | 1,280,000 | 0 | 卒業生入会金 4,000×320人 |
| 2 年会費 | 4,000,000 | 4,000,000 | 0 | 年会費 2,000+寄付金 |
| 3 雑収入 | 800,000 | 800,000 | 0 | 総会参加者負担金800,000 |
| 4 繰入金 | 2,500,000 | 0 | 2,500,000 | 基本基金会計より |
| 5 繰越金 | 8,489,202 | 5,397,657 | 3,091,545 | 前年度より |
| 合計 | 17,069,202 | 11,477,657 | 5,591,545 | |

(支出の部)

| 科目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 備考 |
|----------------------|------------|------------|-----------|--|
| 1 総務費 | 3,990,000 | 3,960,000 | 30,000 | |
| (1)会議費 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | 総会懇親会経費950,000、評議員会・役員会経費 |
| (2)財務費 | 2,300,000 | 2,270,000 | 30,000 | 年会費案内・鹿山会報発送委託料 |
| (3)交際費 | 240,000 | 240,000 | 0 | 支部総会参加費 130,000、慶弔費 |
| (4)事務費 | 250,000 | 250,000 | 0 | 通信費、消耗品等 |
| 2 広報費 | 770,000 | 770,000 | 0 | |
| (1)鹿山会報費 | 700,000 | 700,000 | 0 | 会報制作・印刷経費 19,000部 (会員及び在校生等に配布) |
| (2)ホームページ費 | 40,000 | 40,000 | 0 | ホームページ管理委託料 |
| (3)事務費 | 30,000 | 30,000 | 0 | 通信費、消耗品 |
| 3 教育振興費 | 2,280,000 | 2,280,000 | 0 | |
| (1)生徒奨励費 | 630,000 | 630,000 | 0 | 鍋山祭助成 240,000、卒業記念品 177,000、 新入生校章140,800、ようこそ先輩助成 70,000 |
| (2)部活動奨励費 | 800,000 | 800,000 | 0 | 関東大会以上の出場助成 |
| (3)国際交流支援費 | 850,000 | 850,000 | 0 | シンガポール・オランダ・ドイツ(イギリス) 生徒32名 引率5名 |
| 4 鹿山文庫費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| (1)保存管理費 | 100,000 | 100,000 | 0 | 指導員費(祝日等)助成63,000 施設修繕費 |
| (2)藩校継承費 | 50,000 | 50,000 | 0 | 鹿山文庫講演会30,000 |
| 5 藩校創立230周年 記念事業費 | 5,000,000 | 0 | 5,000,000 | 記念植樹200,000 記念バッジ350,000 教育環境整備支援4,000,000 記念座談会等 |
| 6 予備費 | 4,879,202 | 4,317,657 | 561,545 | |
| 合計 | 17,069,202 | 11,477,657 | 5,591,545 | |

2 基本基金会計 (積立金)

(単位：円)

| 科目 | 令和4年度 | 令和3年度 | 比較増減 | 備考 |
|-----------|------------|------------|-------------|----------|
| 前年度末現在高 | 17,954,348 | 17,954,194 | 154 | 繰越金 |
| 増減見込 | | | | |
| 積立 (+) | 154 | 154 | 0 | 利子収入 |
| 取崩し (-) | 2,500,000 | 0 | 2,500,000 | 一般会計へ操出 |
| 当年度末現在高見込 | 15,454,502 | 17,954,348 | △ 2,499,846 | 翌年度へ繰越予定 |